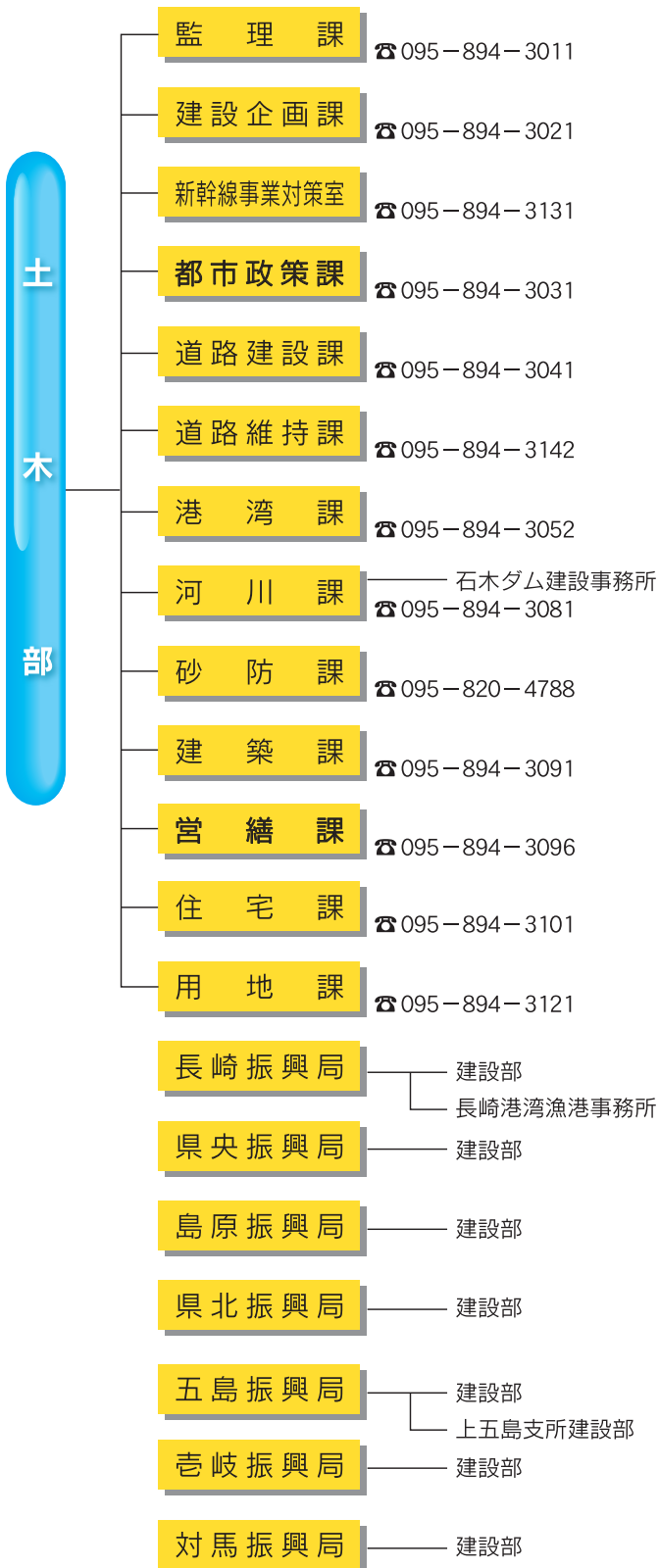


# 資料

## 1 県土木部の組織

～組織及び関係職員現員表～

(1) 土木部機構図



(2) 土木部関係職員現員表

(平成31年4月1日現在)

所 属	事務職員	技術職員	現業職員	合 計
監 理 課	21	9	0	30
建 設 企 画 課	6	23	0	29
新幹線事業対策室	2	4	0	6
都 市 政 策 課	9	13	0	22
道 路 建 設 課	6	21	0	27
道 路 維 持 課	4	12	0	16
港 湾 課	12	19	0	31
河 川 課	13	19	0	32
砂 防 課	0	9	0	9
建 築 課	5	13	0	18
営 繕 課	0	24	0	24
住 宅 課	6	12	0	18
用 地 課	14	0	0	14
本 庁 計	98	178	0	276
長崎振興局建設部	25	58	2	85
長崎振興局長崎港湾漁港事務所	30	22	1	53
県央振興局建設部	15	45	2	62
島原振興局建設部	15	32	3	50
県北振興局建設部	41	97	7	145
五島振興局建設部	15	19	2	36
上五島支所建設部	7	16	1	24
壱岐振興局建設部	10	13	1	24
対馬振興局建設部	17	28	3	48
石木ダム建設事務所	5	6	0	11
地 方 機 関 計	180	336	22	538
合 計	278	514	22	814

※併任職員を除く

## 2 地方機関管内図



名称	住所	電話
長崎振興局	建設部	長崎市大橋町11-1 TEL 095-844-2181
	長崎港湾漁港事務所	長崎市国分町3-30 TEL 095-822-1257
	新長崎漁港駐在	長崎市京泊3-8-31 TEL 095-850-1589
	長与都市開発事業所	西彼杵郡長与町高田郷294-1 TEL 095-856-2925
	神浦ダム管理事務所	長崎市神浦下大中尾町1748-32 TEL 0959-24-0101
県央振興局	建設部	諫早市永昌東町25-8 TEL 0957-22-0010
島原振興局	建設部	島原市内1-1205 TEL 0957-63-0111
県北振興局	建設部	佐世保市木場田町3-25 TEL 0956-23-4211
	田平土木維持管理事務所	平戸市田平町山内免808 TEL 0950-57-0562
	大瀬戸土木維持管理事務所	西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷1128-16 TEL 0959-22-0067
	県北ダム管理事務所	佐世保市木場田町3-25 TEL 0956-24-2997
五島振興局	雪浦ダム管理事務所	西海市大瀬戸町雪浦幸物郷3 TEL 0959-22-9624
	建設部	五島市福江町7-1 TEL 0959-72-2121
	福江ダム管理事務所	五島市吉田町1816 TEL 0959-72-4035
	福江空港管理事務所	五島市上大津町2158 TEL 0959-72-2400
吾岐振興局	上五島支所建設部	南松浦郡新上五島町有川郷578-2 TEL 0959-42-1141
	建設部	吾岐市郷ノ浦町本村触570 TEL 0920-47-1111
	吾岐空港管理事務所	吾岐市石田町筒城東触1725 TEL 0920-44-5167
対馬振興局	建設部	対馬市巖原町宮谷224 TEL 0920-52-1311
	上県土木出張所	対馬市上県町佐須奈乙937 TEL 0920-84-2028
	対馬空港管理事務所	対馬市美津島町難知Z283 TEL 0920-54-2159
石木ダム建設事務所	建設部	東彼杵郡川棚町百津郷394-2 TEL 0956-82-5109

(平成31年4月1日現在)



### 3 令和元年度県土木部予算の概要

#### 1 令和元年度土木部関係予算の概要

(単位：千円、%)

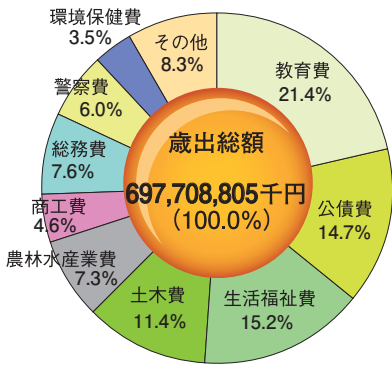
区 分	平成30年度予算額		令和元年度予算額		比 較	
	事業費(A)	構成比	事業費(B)	構成比	増減額(C)【(B)-(A)】	増減率(B)/(A)
2 総務費	22,245,313	21.37	18,772,684	17.37	△ 3,472,629	84.39
2 企画費	22,245,313	21.37	18,772,684	17.37	△ 3,472,629	84.39
1 企画総務費	159,897	0.15	46,662	0.04	△ 113,235	29.18
2 交通政策費	22,085,416	21.22	18,726,022	17.32	△ 3,359,394	84.79
8 土木費	73,224,296	70.32	79,301,481	73.36	6,095,470	108.33
1 土木管理費	2,212,328	2.13	2,042,360	1.89	△ 169,968	92.32
1 土木総務費	764,249	0.73	736,408	0.68	△ 27,841	96.36
2 用地総務費	742,045	0.71	632,838	0.59	△ 109,207	85.28
3 建築指導費	706,034	0.68	673,114	0.62	△ 32,920	95.34
2 道路橋りょう費	34,623,985	33.27	34,093,057	31.55	△ 530,928	98.47
1 道路橋りょう総務費	735,562	0.71	754,104	0.70	18,542	102.52
2 道路維持費	8,846,615	8.50	7,984,592	7.39	△ 862,023	90.26
3 道路舗装費	1,940,817	1.86	2,451,260	2.27	510,443	126.30
4 道路改良費	20,787,449	19.97	20,565,490	19.02	△ 221,959	98.93
5 橋りょう費	2,313,542	2.22	2,337,611	2.16	24,069	101.04
3 河川海岸費	14,074,707	13.53	17,916,948	16.57	3,842,241	127.30
1 河川海岸総務費	697,634	0.67	660,306	0.61	△ 37,328	94.65
2 河川費	3,947,011	3.79	4,772,220	4.41	825,209	120.91
3 河川開発費	2,800,816	2.69	4,218,230	3.90	1,417,414	150.61
4 砂防費	5,891,472	5.66	7,332,819	6.78	1,441,347	124.46
5 海岸費	737,774	0.71	933,373	0.86	195,599	126.51
4 港湾空港費	7,787,976	7.47	8,927,814	8.26	1,139,838	114.64
1 港湾空港総務費	654,990	0.63	669,736	0.62	14,746	102.25
2 港湾費	5,962,462	5.73	7,429,446	6.87	1,466,984	124.60
3 空港費	1,170,524	1.12	828,632	0.77	△ 341,892	70.79
5 都市計画費	11,406,074	10.94	13,204,748	12.22	1,816,959	115.96
1 都市計画総務費	80,039	0.08	47,054	0.04	△ 32,985	58.79
2 都市改造費	10,941,591	10.49	12,775,301	11.82	1,851,995	116.95
3 公園費	384,444	0.37	382,393	0.35	△ 2,051	99.47
6 住宅費	3,119,226	2.99	3,116,554	2.88	△ 2,672	99.91
1 住宅総務費	138,000	0.13	128,593	0.12	△ 9,407	93.18
2 住宅整備費	2,981,226	2.86	2,987,961	2.76	6,735	100.23
11 災害復旧費	2,175,000	2.09	2,430,000	2.25	255,000	111.72
2 公共土木施設災害復旧費	2,175,000	2.09	2,430,000	2.25	255,000	111.72
1 河川等災害復旧費	2,160,000	2.08	2,200,000	2.04	40,000	101.85
2 港湾災害復旧費	15,000	0.01	230,000	0.21	215,000	1,533.33
一般会計合計	97,644,609	93.77	100,504,165	92.97	2,877,841	102.95
用地特別会計	2,618,100	2.52	3,037,400	2.81	419,300	116.02
港湾施設整備特別会計	2,693,437	2.60	2,333,681	2.16	△ 359,756	86.64
港湾整備事業会計	1,158,231	1.12	2,227,011	2.06	1,068,780	192.28
合 計	104,114,377	100.0	108,102,257	100.0	4,006,165	103.85

#### 令和元年度 土木部関係予算の新規事業

事業名	元年度当初	事業内容	担当課
移住者向け住宅確保加速化支援事業費	10,000千円	賃貸住宅が少ない離島半島地域等で、移住者のニーズに応じた住まいを民間事業者等が空き家を活用して確保・紹介・リフォームし、移住定住施策を推進	住宅課
子育て応援住宅支援事業費	20,000千円	安心して子どもを産み育てることができる住環境の整備のため、3世代同居・近居を開始する世帯や多子世帯等の中古住宅取得等を支援	住宅課

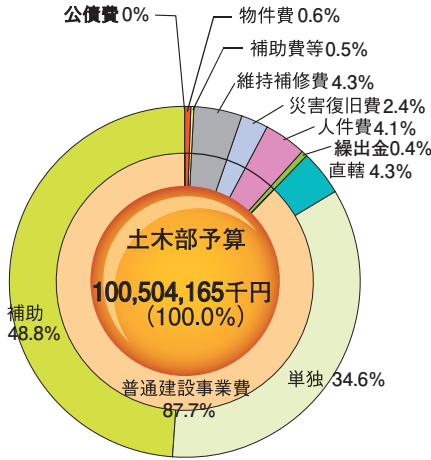
## 2 令和元年度土木部の予算

(1) 県予算(一般会計)款別内訳

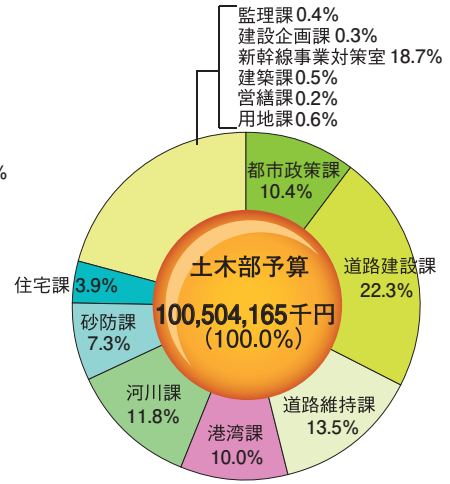


※土木部予算のうち、企画費は「総務費」  
災害復旧費は「その他」に区分

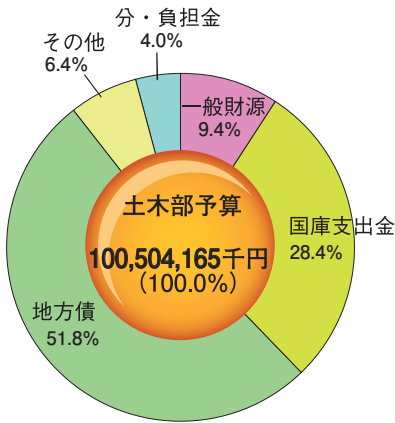
(2) 土木部予算性質別内訳



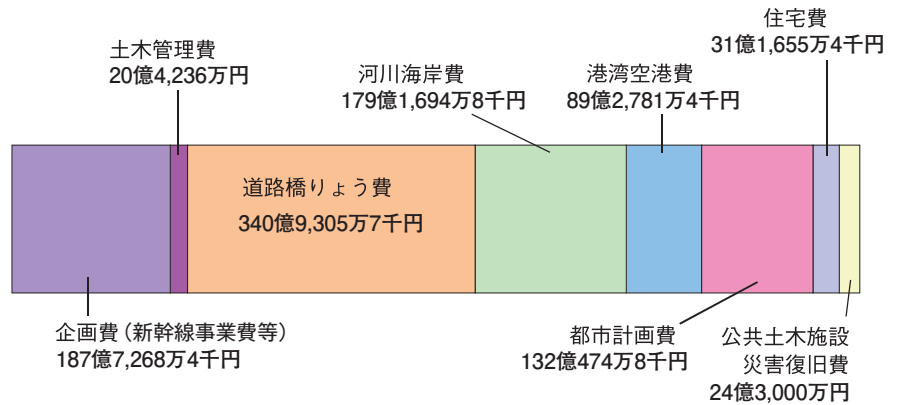
(3) 各課別内訳



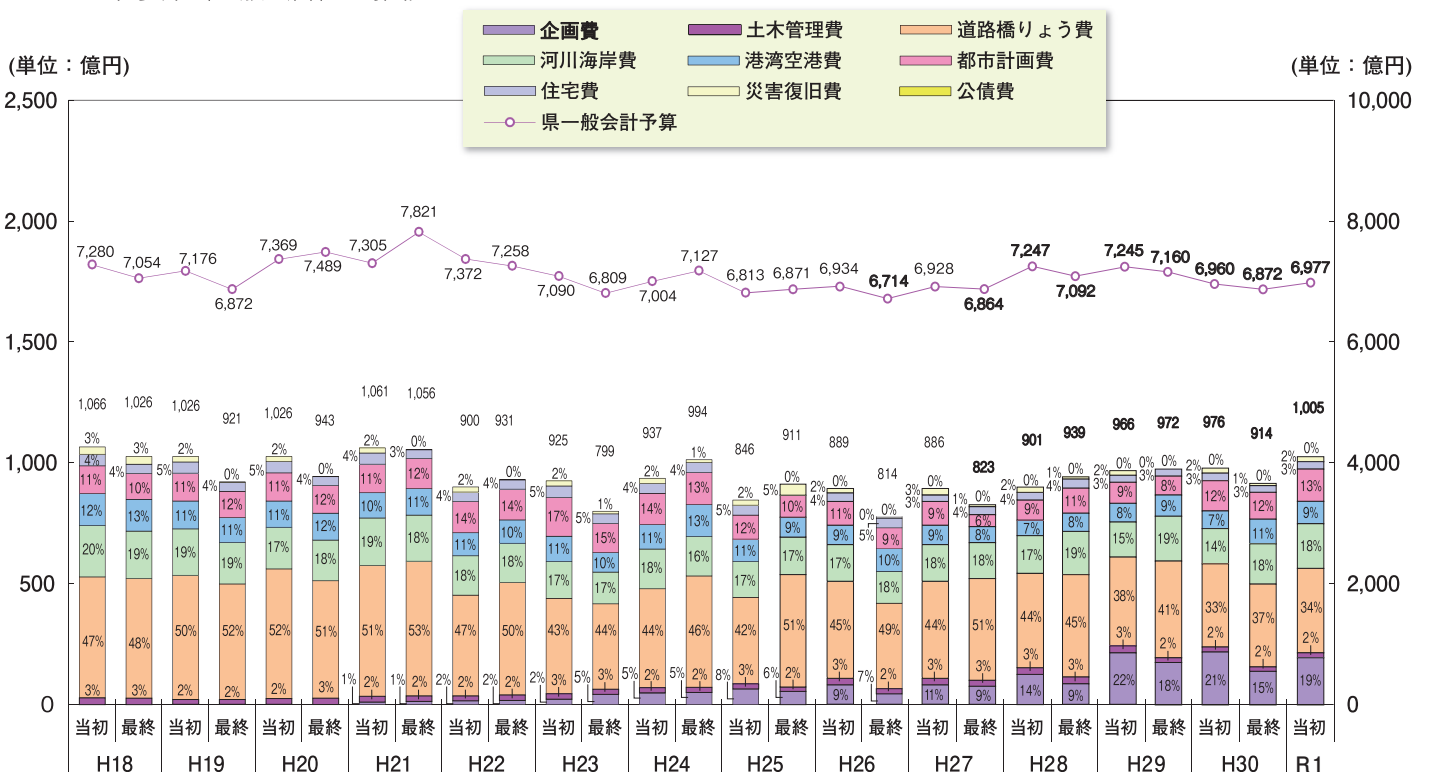
(4) 土木部予算財源内訳



(5) 土木部事業別予算



(6) 土木部当初予算(一般会計)、  
県予算(一般会計)の推移



## 4 長崎県の各種事業の整備状況

長崎県の各種事業の整備状況（全国との比較）

項目	指標	整備状況			箇所数・延長			摘要
		長崎県	全国平均	全国比	長崎県	全国	全国比(%)	
道路(国道・県道)	改良率(%)	74.2	77.6	0.956	180路線	13,826路線	1.3	道路統計年報2018(H29.4.1現在)
	整備率(%)	61.5	63.5	0.969				
河川	整備率(%)	56.5	—	—	376河川	21,145河川	1.8	H30年度末
海岸(港湾局所管)	整備率(%)	64.1	—	—	229箇所	1,701箇所	13.5	H30年度末(全国箇所数は平成26年度現在)
海岸(氷管理・国土保全局所管)	整備率(%)	55.6	—	—	288箇所	3,060箇所	9.4	H30年度末(全国箇所数は平成26年度現在)
地すべり	整備率(%)	55.0	—	—	189箇所	—	—	H30年度末
急傾斜	整備率(%)	27.8	—	—	4,157箇所	—	—	H30年度末
土石流危険渓流	整備率(%)	14.8	—	—	2,239箇所	—	—	H30年度末
街路	整備率(%)	75.1	64.5	1.164	572km	71,998km	0.8	H29年度末(全国はH28「都市計画年報」)
都市公園	一人当り公園面積(㎡/人)	14.1	10.5	1.343	1,205	109,229	1.1	H29年度末都市公園等整備現況調査
住宅	公的住宅整備率(%)	6.7	5.4	1.24	—	—	—	H25 住宅・土地統計調査

港湾	指標	長崎県整備状況	箇所数全体	箇所数整備済	長崎県管理の港湾数/81港 H30年度末
	岸壁整備率(%)	94%	194	183	

- 改良率(道路)：車道幅員5.5m以上延長/道路の実延長
- 整備率(道路)：整備済延長/道路の実延長 整備済延長=規格改良済延長-混雑度1.0以上の延長
- 整備率(河川、海岸)：整備(改修)済延長/整備(改修)が必要な実延長
- 整備率(砂防、地すべり、急傾斜)：対策済箇所数/危険箇所数(要整備箇所)
- 整備率(街路)：整備済延長/都市計画決定延長



### 長崎県の日本一・世界一(土木部関連)

～長崎県の日本一・世界一 part.11(平成20年3月、長崎県広報広聴課作成)より抜粋～

グラバー邸	日本最古	文久3年(1863年)建築されたグラバー邸は、現存する木造洋館としては日本最古
大浦天主堂	日本最古	長崎市南山手町の大浦天主堂は、日本に現存する最古の天主堂。慶応元年(1865年)2月19日落成、献堂設計はジラール、フーレ両フランス人神父、施工は小山秀による(国宝指定)
出島橋	日本最古	長崎市の中島川下流に架かる出島橋は明治23年(1890年)に作られ、現役として使用されている鉄橋としては日本最古
高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅	日本最古	高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅(大正5年(1916年)建設、地上7階、地下1階)は、現存する鉄筋コンクリート造高層アパートとしては日本最古(ただし、現在人は住んでいない)
生月大橋	世界最大	平成3年(1991年)7月完成した生月大橋の中央径間400mは三径間連続トラス橋としては世界最大
オランダ商館	日本初	慶長14年(1609年)、平戸市に建設されたオランダ商館は、日本で初めて作られたヨーロッパ様式の建物
興福寺	日本初	元和9年(1623年)、長崎在留の唐人たちが宗教行事を行う場として創建したのが興福寺の始まりで、日本で最初の唐寺
近代都市計画	日本初	万延元年(1860年)11月、大浦埋め立て地に、外国人の設計による地割りが行われ、道路幅、敷地寸法をそろえ、下水路を設けた。整然とした都市計画が横浜よりも一足早く行われた。
アスファルト道路	日本初	長崎市のグラバー園内のリンガー邸前の林の中のアプローチは、イギリス人の貿易商トーマス・B・グラバーの息子・倉場富三郎がつくらせた日本初のアスファルト道路。
眼鏡橋	日本初	寛永11年(1634年)、唐僧黙子如定(もくすによしょう)により架けられた眼鏡橋は、日本初のアーチ構造石橋
鐵橋	日本初	長崎市浜町と築町の間に架かる鐵(くろがね)橋は、明治元年(1868年)8月1日完成した日本最初の鉄橋(現在の橋は改築されたもの)
西海橋	日本初	佐世保市針尾と西彼半島を結ぶ西海橋は、我が国初の上路式プレストアーチ橋(総延長316.26m、中央径間216m)。昭和30年(1955年)10月完成で、我が国初の有料橋。戦後の橋梁で日本初の国登録有形文化財に指定。
長崎空港	世界初	昭和50年(1975年)5月に開港した長崎空港は、大村湾に浮かぶ箕島(みしま)周辺を造成してつくられた世界初の本格的海上空港。